

旭川医科大学 回顧資料 (10) 昭和57年度

北海道地区大学体育大会が本学主管により旭川で開催

昭和57（1982）年といえば、2月に大規模な人災が立て続けに起こった年として思い出される。すなわち、8日に東京のホテルニュージャパンの客室から火災が発生して死者32人を出した。スプリンクラーの不備など消防法違反がもたらした人災であった。さらに翌9日には、日航機が羽田沖で墜落し、死者24人を出した。こちらは労務管理の不備に起因する人災であった。機長の誤った操縦に由来する「逆噴射」がこの年の流行語となった。

11月には、「和の政治」を標榜してきた鈴木善幸に代わって、「戦後政治の総決算」を掲げ自他ともに「タカ派」を任じていた中曾根康弘が首相に就任した。案の定というべきか、翌年早々には、日米「運命共同体」発言や日本列島「不沈空母」発言などがあつて物議をかもした。

12月には、電電公社（現NTT）がテレホンカード使用の公衆電話を開設した。それまで公衆電話は小銭の持ち合わせがないと全く利用できなかったことを思えば、カード式公衆電話の出現は画期的な出来事ではあったが、携帯電話が普及して街中から公衆電話がほとんど姿を消した現在からみると、いささか滑稽の感もある。

さて、この昭和57年は、本学にとっては開学10年目にあたる年であった。翌年に開学10周年を控えていたことから、同年1月27日の教授会において、開学10周年記念行事企画委員会を設けることが提案され、委員会の役割や構成メンバーなどが審議・了承された。同委員会は直ちに記念事業の検討に入り、同年9月22日の教授会において、行事内容が決定されるとともに、同委員会は開学10周年記念行事実行委員会に改組された。記念行事は、①式典及び祝賀会、②記念冊子の編集、③記念講演、④記念植樹とし、開催日は翌昭和58年の大学祭予定期間6月16日～20日の前後とされた。

この記念行事が実際にどのように行われたか、その詳細は、昭和58年度回顧資料として次号のこのコーナーで改めて紹介する。

ところで、この昭和57年の7月には、学生のスポーツ系課外活動において画期的な出来事があった。それは、北海道地区大学体育大会が本学の主管により旭川で開催されたことである。

昭和29年度を第1回として毎年継続開催してきた北海道地区大学（短大も含む）体育大会に、本学も昭和49年度の第21回大会より参加してきた。この時の参加大学は41校（男子の部31校、女子の部23校）、実施された種目は男子12種目（陸上競技、硬式野球、準硬式野球、軟式庭球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、卓球、バドミントン、柔道、剣道、弓道）、女子6種目（陸上競技、軟式庭球、バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントン）であった。その後、昭和50年度の第22回大会より女子剣道、52年度の第24回大会より男子ハンドボールが加わった。同体育大会は道内国立大学が順次に主管校となって開催されてきたが、昭和57年度の第29回が、わが旭川医科大学の主管で7月に開催されたわけである。

当時の本学では、このような大規模な大会の主管は未経験であり、動員できる教職員・学生の数も少なく、しかも、主導となるべき体育教官は専任として配置されていなかつことなどから、準備は不安に包まれた中で進行したようであるが、幸い、旭川市の各種競技連盟の全面的な協力を得て開催にこぎつけることができた。

大会長は黒田一秀（学長）、大会委員長は小野寺壮吉（副学長、厚生補導委員会委員長、内科学第一講座教授）、副委員長は原田一典（厚生補導委員会副委員長、歴史教授）・谷本周太郎（事務局長）・高橋恵一（教務部長）、大会参与は小泉堅治（総務部長）・工藤健市郎（業務部長）・岡崎フサ子（看護部長）の諸氏であった。

大会の期日や種目・会場・委員長は下表のとおりであった（『旭川医科大学十年史』より一部改変のうえ転載）。

（歴史・哲学 藤尾 均）

第29回（昭和57年7月）北海道地区大学体育大会開催期日・種目・会場・委員長

(○: 競技日)

番号	開催種目名	性別	開会式 16 (金)	開 催 期 日					会 場	種目別大会委員長
				17 (土)	18 (日)	19 (月)	20 (火)			
1	陸上競技	男・女		○					旭川市陸上競技場	美甘 和哉(生物学教授)
2	硬式野球	男		○		○	○		旭川工業高等専門学校野球場	石橋 宏(法医学講座教授)
				○	○				旭川実業高等学校野球場	
3	準硬式野球	男		○		○	○		旭川医科大学野球場	坂井 英一(内科学第一講座助教授)
				○	○				旭川工業高等学校野球場	
4	軟式庭球	男		○					旭川医科大学テニスコート	小野 一幸(解剖学第一講座教授)
		女		○					近文公園庭球場	
5	バスケットボール	男		○	○	○			旭川大学高等学校第1体育館	竹光 義治(整形外科学講座教授)
		女		○	○	○			旭川大学高等学校第2体育館	
6	バレーボール	男		○	○				旭川市総合体育館	奥野 晃正(小児科学講座助教授)
					○				旭川大学体育館	
		女		○	○	○			旭川大学体育館	
7	サッカー	男		○	○	○			旭川医科大学サッカー場	水戸 迪郎(外科学第二講座教授)
				○	○				旭川工業高等専門学校サッカー場	
8	卓球	男			○				旭川医科大学体育館	高村 孝夫(泌尿器科学講座助教授)
		女			○				道立旭川高等看護学院体育館	
9	バドミントン	男		○	○				旭川工業高等専門学校第1体育館	山下 裕久(附属病院第一内科講師)
		女		○	○				旭川工業高等専門学校第2体育館	
10	柔道	男			○				旭川市総合体育館第3・4体育室	平山 隆三(附属病院整形外科講師)
11	剣道	男・女			○				北海道東海大学武道場	森 茂美(生理学第二講座教授)
12	弓道	男・女				○			旭川医科大学弓道場	黒島 晨汎(生理学第一講座教授)
13	ハンドボール	男		○	○	○			北海道東海大学体育館	平野日出征(英語助教授)